

車種別取付資料

BOX No. 561021

車両情報

スバル フォレスター

SJ#系

1/3ページ

平成24年11月~27年10月

① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/3~3/3ページをご覧ください。

① 注意事項

エンジンスタートのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。



① 別売のハザードユニットⅡ（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、3/3ページを参照してください。

① 運転席側カバー類の外し方

- ① 右サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）に引っ張り外す。
- ② アンダーカバーを外す。…右側にネジ（1本）。
- ③ 右サイドステップカバーとサイドのカバーを外す。

① 純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスタートでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスタートのロック/アンロック機能は併用（同時に使用）しないでください。…誤作動の恐れがあります。

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

止めネジ等



ナット ビス 隠れネジ

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

BOX No. 561021

車両情報

スバル フォレスター

SJ#系

2/3ページ

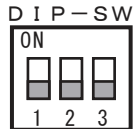
平成24年11月~27年10月

① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT(商品コード:ESL50)のみです。
- ・専用ハーネス(商品コード:F152S)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(3/3ページの左下に記載)
- ・エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けて使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

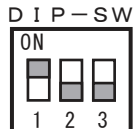
① 注意！ 年式によりDIP-SWの設定が異なります。下記を参照してください。



① 年式：平成24年11月~26年11月まで
リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。



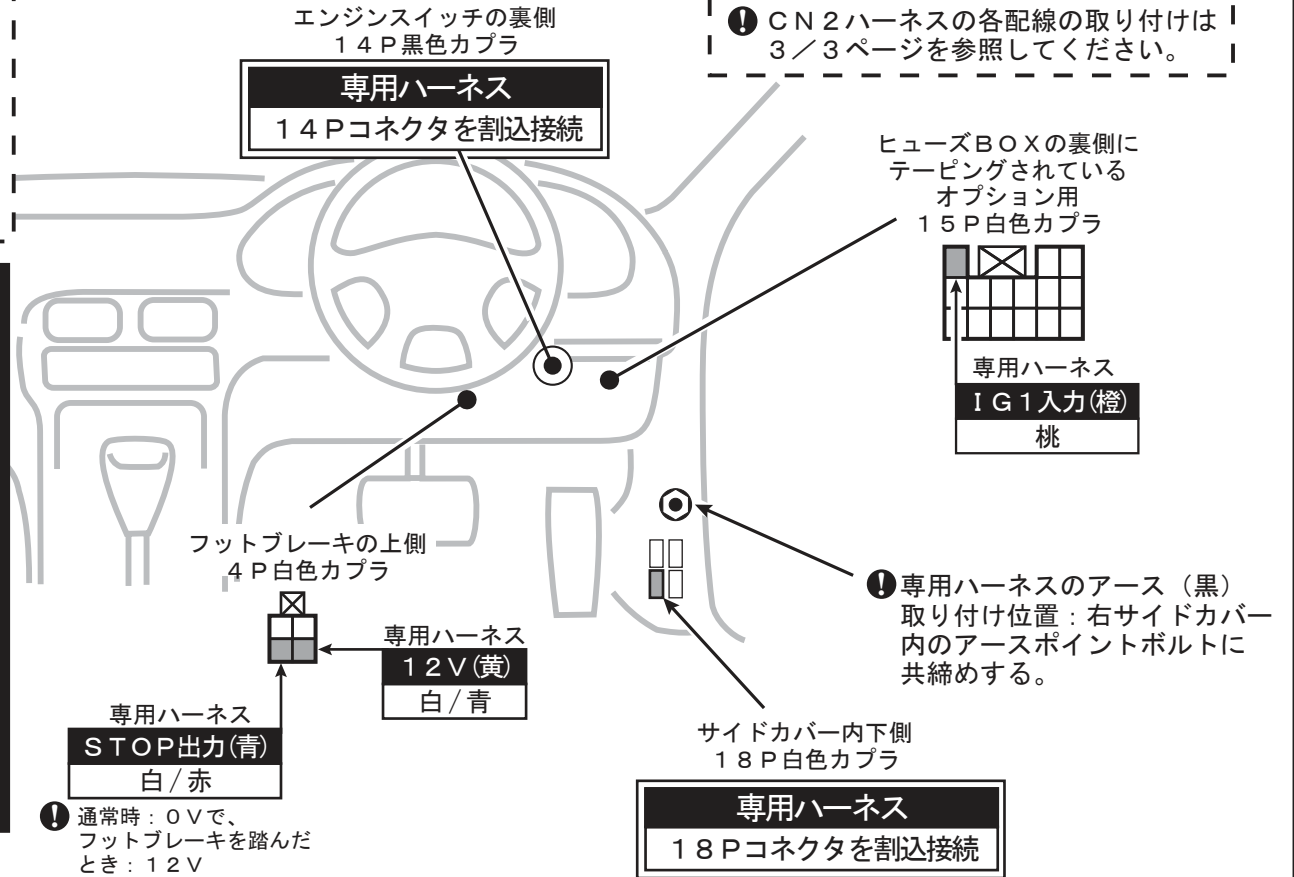
① 年式：平成26年11月~(M/C以降)
リレーユニットのDIP-SWは、1番をONにセットしてください。2番、3番はOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

専用ハーネス
F152S

① 取り付け方法

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



※平成26年11月~の車両はリレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、DIP-SWの1番をONにセットしてください。(2番と3番はOFFのまま。)

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの18P中継コネクタ(80cmのチューブ付き)を右サイドカバー内のカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色/橙色の3本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 561021

車両情報

スバル フォレスター

SJ#系

3/3ページ

平成24年11月~27年10月

① プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車のみ

① 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。

なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかかなくなります。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

ハザードユニットIIを取り付ける場合のみ

① 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
通常時(何もしてないとき): 0V
ハザード(右): 右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して1.2Vになる。
ハザード(左): 同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して1.2Vになる。

初期設定

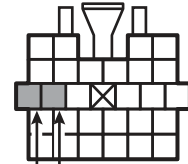
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)
車両配線色



サイドカバー内上側
運転席ドアへの
28P白色カプラ



右サイドカバー内下側手前
14P白色カプラ



ドア(紫)
青/白 or 白

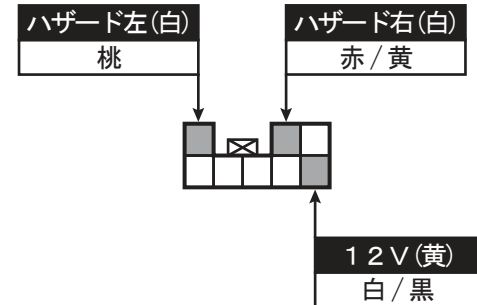
① 運転席ドアの開閉のみ検出

メーター裏側
40P白色カプラ



L端子(茶)
若葉

ヒューズBOX左側
フラッシャーリレー
8P白色カプラ



① ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

NEXT LIGHT Q & A

ESL50-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3 cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(特に年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。

Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。

